

第2回 大牟田市立学校適正規模・適正配置検討委員会（摘録）

【日時】 平成29年8月24日（木） 15:00～17:00
 【場所】 北別館4階 第1会議室
 【出席者】 検討委員会委員 17人
 教育委員会事務局 8人

【次第】 司会：学校再編推進室主査

1 開会

2 議題

（1）第1回大牟田市立学校適正規模・適正配置検討委員会の摘録について

発言者	発言内容
委員長	摘録の取り扱いについて、本日2点確認します。1点目は、資料1の摘録の内容に修正等がなければ、この内容が市の情報公開センター、市のホームページに公表されます。2点目は、8ページに記載されていますが、最後に確認者の欄を設けてあります。後藤副委員長と野田委員に署名をお願いしたいと思います。以上2点についてこのような取り扱いでよろしいでしょうか。
事務局	資料1の修正箇所について説明。事務局で責任をもって修正します。6ページの35人学級について、4校3学年と説明していましたが、28年度の数値でした。29年度は3校3学年となりますので修正をお願いします。
全委員	了承

（2）中間見直しの趣旨及び第2期計画の主な課題について

発言者	発言内容
委員長	中間見直しの趣旨については、前回教育委員会から受けました諮問理由の中に長期の計画であるため ①社会状況の変化②国の教育制度の動向③児童生徒数の推計の変動④施設整備⑤市の財政計画や総合計画との整合等⑥中学校再編の進捗状況を検討しながら記載されています。 今回の見直しについては基本的には今述べた視点で進めて行きたいと思いますが、よろしいでしょうか。
全委員	異議なし
委員長	次は、第2期計画の主な課題についてです。新たに検討委員に就任された方も多いと思います。H26年3月策定の適正規模・適正配置計画の内容について、皆さんと一緒に認識しておく必要があると思います。前回事務局から説明を受けましたが、本日の前半は現計画の内容について、委員の皆さんと共通認識、共通理解をして行きたいと思います。現計画すべてを見て行くのは無理がありますので、選り分けをして行きたいと思います。 なお、皆さんからの意見等も後ほどお伺いしたいと思います。また、文

	<p>言や意味等に分からない所がありましたら補足の説明をしますので、申し出て下さい。ボリュームが少しありますが現計画を見て行きたいと思います。</p>
委員長	<p>まず、大牟田市立学校適正規模・適正配置計画についてです。 適正配置の通学条件に関連して、新たな考え方が国から示されました。事務局から補足説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料に基づき、適正配置の通学条件に関連して国の新たな考え方について説明</p>
委員長	<p>再編に伴う遠距離通学の対応策として、公共の交通機関やあるいはスクールバス等の交通機関確保等があります。国では通学距離の基準に加えて通学時間を通学条件として捉える新しい考え方を示しています。 ここまで現計画の内容等について見てきましたが、ご質問があればお伺いしたいと思います。なお、ご意見要望等については後ほどお受けしたいと思います。</p> <p>次は、現計画の具体的な内容について見て行きたいと思います。 私どもはこれから第2期計画の見直しを検討する業務を行う訳ですが、ここで今回の検討の流れを共通認識する必要があると思います。現計画の中には検討課題がいくつか挙げられています。個別具体的なもの、あるいは計画全体に関わるようなものまで内容については様々です。 本委員会ではそのすべての課題等を同時に検討していくのではなく、計画全体に関わる大きな課題から先に進めて、考え方、方向性を確認した後、必要な個別課題に目を向けて行く手順で行ってはどうかと思います。 このことについて、事務局で検討のイメージ図案を作成してあるので、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料に基づき、適正規模・適正配置計画中間見直しの検討（流れ）イメージについて説明</p>
委員長	<p>イメージ図案の説明がありました。このような進め方について、皆さんで共通認識・共通理解をして今後検討をして行きたいと思います。このようなイメージ図案の進め方でよろしいでしょうか。</p>
全委員	<p>了承</p>
委員長	<p>ここで質問、ご意見等あればお伺いします。 それでは、現計画書に戻ります。7ページの中学校の再編の枠組み、中学校区内の小学校の再編についてです。 この計画の具体的な内容は、10、11ページに示されています。ここで、先ほどイメージ図で共通認識をしましたが、直近の児童生徒数の推計と学校規模の検討に関して、数値の引き直しが必要になると思います。この点について最新の数値で事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料に基づき、児童生徒数の推計と学校規模について説明</p>
委員長	<p>見直しの視点として、直近の児童生徒数の推計、学校規模について説明がありました。今後、この数値を常に見ていく訳ですが、この数値が大き</p>

	<p>く変動する可能性があれば、再編の取り組みに影響が出てきますので、まずは直近の数値で確認を行いました。</p> <p>今の説明では、資料3の10ページの②の再編校では35人学級とした場合、適正規模の18クラスを一時的に超える説明がありました。全体的に見ても今後も生徒数の減少は続いて行きますので、再編の取り組みは進めていくべきだと思います。</p> <p>次に、現計画のそれぞれの再編には、個別課題・検討事項が記載されています。現計画の11ページ③の橘中、田隈中、甘木中の再編における項目で2つ目の○のただし書きに橘中の施設整備の課題が掲げられています。これは先ほど説明がありましたイメージ図にあります施設整備活用に係る検討に当たるもので、大きな課題であると思います。したがって、この課題については先に検討していきたいと思います。</p> <p>続きまして、現計画12ページ小学校の再編についてです。ここも中学校と同じように直近の児童数に引き直して検討する必要があると思います。事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>資料に基づき、児童生徒数の推計と学校規模について説明 (資料3の差し替え)</p> <p>資料3の11ページについて、先ほどの中学校と同じように推計値を直近の数字に当てはめて確認する必要があります。</p>
委員長	<p>まずは、資料の差し替えをお願いします。説明では、小学校の児童数、学級数が現計画から大きな差は生じてないようです。続きまして、13ページ、6その他の小規模校について、ここでは4つの小学校について、それぞれの課題が述べられていますが、本日は、共通認識として留置きたいと思っております。</p> <p>以上、現計画に掲げられた内容等を確認してきました。ここで、ご質問等がありましたらお伺いしたいと思います。</p>
委員	<p>現計画書13ページの上内小学校の小規模特認校制度はどのような制度か説明をお願いします。</p>
委員長	<p>13ページの上内小学校の件ですが「当面は小規模特認校の実施状況や…」の文言がありますが、その中の小規模特認校制度のご質問です。事務局をお願いします。</p>
事務局	<p>上内小学校は複式学級が発生する状況になっておりました。実際、平成24年度に複式学級になり、それを回避するために吉野小学校との再編等を検討されていたわけですが、当時、合意形成がすぐにはできませんでしたので、まずは複式学級の解消、子供たちの教育環境を整えるため、通学区域審議会でも小規模特認校制度が審議されました。</p> <p>まずは、子供たちの教育条件を良くすることで複式学級を発生させない。2つ目は、上内小学校は自然豊かな学校で教育の特色に賛同される皆さんを受け入れるものです。</p> <p>大牟田の小中学校は校区がありますが、小規模特認校制度では校区を外して、市内のどこからでも入学・転学できる制度を作って、市内の子どもたちを教育の特色と複式学級回避の2点から受け入れる制度です。</p> <p>小規模特認校制度になってからは一度複式を経験しましたが、その後は本年度まで解消している状況です。当初、小規模特認校制度は年度途</p>

	中でも子どもを受け入れていましたが、学級経営上は年度途中での転入が多いと経営が難しいため見直しを行いました。現在は、年度替わり時に受入れを行っています。
委員長	複式学級の解消が大きな目的のようです。それぞれ、単学級でしたら6クラスですが、複式となれば1学年と2学年が組む等の形態になり、教育的ないろんな課題が生じてくることで、大牟田市においては小規模特認校制を制度化しているということです。 他に何かありませんでしょうか。
委員	上内小学校の全児童数は何人ですか。
事務局	5月1日現在で、67名です。
委員長	全学年で67名ですが、合わせて学年ごとの数字もお願いします。
事務局	1年生が9名、2年生が10名、3年生が13名、4年生が10名、5年生が16名、6年生が9名の計67名となっています。
委員長	67名の中で、小規模特認校制度で何名の子供たちが学区外から通学していますか。
事務局	24名の児童です。
委員長	小規模特認校制度によって複式学級が解消されている状況です。
事務局	一つ補足します。小規模特認校制度は、通学区域審議会で審議し答申されました。必ず途中で制度の見直しをすべきと審議会からの答申内容でしたので、昨年度、小規模特認校制度の検証を行っております。検証では現在の教育環境は非常に充実してきているのでしばらくは継続することとしています。ただし、再び複式学級が発生した場合は再編も含めた検討が必要であるとまとめています。
委員長	その他、質問等はございませんでしょうか。 ここで5分間休憩を取ります。
	休憩（5分間）
委員長	再開いたします。先ほど資料のイメージ図の説明の中で先に検討する大きな課題として学校の施設整備・活用のあり方がありました。 ここで今後、検討を進める中で再編対象校である小学校4校、中学校6校の施設の状況等について、認識を深めていく必要があると考えます。事務局から説明を聞きたいと思います。 事務局よろしく願いいたします。
事務局	資料に基づき、学校施設の状況について説明
委員長	施設の状況について事務局から説明がありました。何か確認をしたい部分はありますか。

	<p>施設の状況あるいは活用の課題等につきましては、検討委員会のスケジュールとして次回、学校の現地視察を予定しています。</p> <p>以上で本日の議題は終わりました。これまでにに関して皆さんからの自由なご意見をお伺いしたいと思います。時間はあまりありませんが、できれば皆さん全員からお伺いしたいと思っています。</p> <p>意見交換の場として何かありましたら、ご自由をお願いします。</p>
全委員	<p>自由意見（主な主旨等）</p> <p>（再編に期待する意見の趣旨等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神的に強くなって友達も多くなる ・団体行動などの集団性を学ぶことも必要 ・学校や部活動が活性化する ・1クラスだと6年間同じメンバーで人間関係が固定化する。良い時は良いが問題が起きたときは厳しい ・いずれ競争社会に飛び込むので、早くにつまずいて立ち直る経験も必要。 <p>（再編に心配、配慮する意見の趣旨等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いきなり大勢の中でうまく適応できるか ・学校になじめない子どもたちへのアフターフォローが重要 ・再編により自転車通学が多くなってきているがこれまで事故、トラブルはなかったか。（事務局より回答～大きな事故は発生していない。中学校での安全指導は警察の協力を得ながら計画的に実施している。また、再編に当たっては学校再編協議会を立ち上げ、警察・県・市と連携しながら通学路の安全面の検討を行っている） ・小学校が再編したら、学童保育所はそのまま残るのか新たに一緒になってできるのか。（事務局より回答～これまでは再編した学校に学童保育を設けている。今多いのは再編した学校の体育館の地域連携室に学童クラブという形で開放している） ・地域のコミュニティが崩壊しないことが重要 <p>（その他）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再編は避けて通れないので、子どもたちの教育環境が確保できて良かったと言える検討委員会にしていきたい。 ・再編後もアンケート調査を行い課題も把握されており安心した。 ・子どもたちの未来に投資するのも今だと思う。 ・再編は良いこともマイナス要素もあるが、できればプラス要素を広げていく形にしなければならない。
委員長	<p>ありがとうございました。それぞれの立場で貴重な意見いただきました。本当に感謝しております。皆さんの熱意を改めて感じ取ったところです。</p> <p>意見交換の取り扱いですが、多くの意見が出ましたので、羅列ではなくまとめた形で摘録にしたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
全委員	了承

(3) 議事のまとめ

委員長	<p>今日の議事をまとめたいと思います。現計画について再認識をして、今後検討する課題や流れを確認しました。次に課題の中で特に先に検討すべきものを取上げました。</p> <p>今回、共通認識をした点を踏まえて、次回の現地視察に臨みたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>次回の現地視察について、事務局案はありますでしょうか。</p>
事務局	<p>次回は現地視察を予定しています。</p> <p>第1回目の検討委員会では1日で現地視察を予定していましたが、やはりこの計画に挙がっています小中学校を短い時間でも全委員の皆さんに見ていただく機会を設けたほうが良いと判断しました。しかし、1日ではどうしても移動スケジュールが非常に厳しいため、次回と次々回に分かれたスケジュールで視察を行ったらどうかと思っております。</p> <p>次回の検討委員会を9月28日(木)午後3時から予定しています。その次の回については、10月を予定していますが詳細については追ってご連絡します。</p>
委員長	<p>事務局から現地視察を2回に分けて行いたいと説明がありました。時期については9月28日(木)、2回目は10月で調整を行うという事で皆さんよろしいでしょうか。</p> <p>次回、この検討委員会に準備していただきたい資料等がありましたらお知らせください。</p> <p>それでは、会議の公開についてお諮りします。当日は、視察ということで協議する場はないため、公開には馴染まないと思います。</p> <p>また、市の審議会の傍聴要領に定められた手続き等ができない現地ですので、非公開の取り扱いをしたいと思いますがよろしいでしょうか。</p>
全委員	了承
委員長	<p>第3回、4回の検討委員会は非公開とします。</p> <p>事務局、今の取り扱いで何か問題はありますか。前回の検討委員会でも現地視察は非公開でしたか。</p>
事務局	前回も非公開としています。
委員長	その他、委員の皆さんから何かございませんでしょうか。
委員長	それでは、長くなりましたがこれで本日の審議を終わりたいと思います。熱心なご協力をいただきましてありがとうございました。

(4) その他

3 閉会